

## [123]語文研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1932371>

---

出版情報：語文研究. 123, 2017-06-04. 九州大学国語国文学会  
バージョン：  
権利関係：

# 学会彙報

▼平成二十八年度 学位論文題目

## 学部

芥川龍之介『桃太郎』論——裏返された「桃太郎」その手法

と目的——

井上千鶴

中世二条派の和歌について——二条為重の和歌の検討——

川邊 聡 史

『松浦宮物語』論——楽描写と女君——

『風に紅葉』論——主人公大将の人物造型からながめて——

甲斐田 涼 子  
坂中 しおり

『狭衣物語』の天人——なぜ天稚御子は狭衣のもとに降臨する

のか——

園田 万 莉

『今とりかへばや』論——男君の人物造型、そして

その役割——

田島 智 弘

「動詞未然形＋否定辞」についての歴史的研究

岩川 翼

接尾辞「〜つく」についての歴史的研究

歴史的観点から見た「第四種動詞」とアスペクト

大宅 芙 美  
小林 朋 史

キリシタン資料における翻訳語についての一考察

二拍接頭辞の用法の拡張について

「ほころ」に関する一考察

菅專助の紀海音受容

振鷲亭の読本について——善悪観・因果応報観を中心に——

高須 芳之介  
乃美 裕 策  
山田 佳 嗣  
恵良 美 咲  
大牟田 拓 海

惟中の枕草子の注釈態度——磐斎や季吟と比較して——

小山田 真 望

江島其積の町人物の教訓について

錢屋金埒と天明狂歌壇

中村 晃 也  
町居 桜

## 修士

水上勉文学における仏教表象の研究——『雁の寺』から

『二休』までを中心に——

百済語音訳漢字資料の研究

篠田 菜 央  
崔 智 妍

▼受贈図書（二〇一六年十月～二〇一七年三月）

史料目録／アーカイブス研究系編 信濃国埴科郡松代伊勢町

八田家文書目録 その9

国文学研究資料館

史料目録／アーカイブス研究系編 守屋栄夫文書目録

その1 国文学研究資料館

安田女子大学図書館所蔵稲賀文庫目録 安田女子大学図書館

稲賀文庫図録 安田女子大学図書館

パノラマジオリアマゲロテスク…江戸川乱歩と萩原朔太郎…

萩原朔太郎生誕130年記念 前橋文学館

長崎先民伝注解…近世長崎の文苑と学芸（若木太一・

高橋昌彦・川平敏文編） 長崎先民伝研究会

小津久足の文事 菱岡憲司

「作家特殊研究」研究冊子6 藤谷治（須藤利一編）

法政大学大学院人文科学研究科

漱石詩の文学思想（じんめい全著） 嶋村初吉

夏目漱石の小説世界（じんめい全著） 嶋村初吉

日本語歴史統語論序説 青木博史

日本語文法史研究 3（青木博史・小柳智一・高山善行編）

青木博史

漢字・カタカナ・ひらがな…表記の思想 入口敦志

その政治と文化・芸能 徳川家康（笠谷和比古編）

入口敦志

日和聡子―『びるま』から『砂文』まで―

前橋文学館

アプリで学ぶくずし字…くずし字学習支援アプリKILAの  
使い方 飯倉洋一

〒八二二一八五八一 福岡市東区箱崎六一一九一

九州大学文学部内九州大学国語国文学会

(Tel・Fax：〇九二一六四二一三九五)

ホームページアドレス

<http://www.lit.kyushu-u.ac.jp/japano/>

(研究室のアドレスも記していますので、学会関係・住所変更等の各種連絡にも御利用下さい。)

#### 《規 定》

- 一、投稿は原則として九州大学国語国文学会会員に限るが、それ以外の方に寄稿を依頼することもある。
- 二、投稿原稿は四百字詰原稿用紙三十枚内外を一応の規定とし、その際、二枚程度の要旨を添付されたい。
- 三、原稿の採否等については運営編集委員会に一任されたい。
- 四、刊行は年二回を原則とする。
- 五、刊行会費は現在年額維持会員四千円(各号二部配布)、通常会員二千円(各号一部配布)とする。
- 六、執筆者には別に二部を贈呈し、希望者には抜刷を実費で分ける。
- 七、会員以外の購読者は毎号ごとに誌代を納められたい。